

アイホン株式会社
個人投資家向け説明会

2016年11月25日

アイホン株式会社

はじめに



**代表取締役社長
市川 周作**

当社の概要

当社の取り組み

第6次中期経営計画

2017年3月期業績予想

株主還元

当社の概要

当社の取り組み

第6次中期経営計画

2017年3月期業績予想

株主還元

当社の概要

アイホンとはインターホンを中心とした
コミュニケーションとセキュリティのシステムメーカーです。

集合住宅向けシステム

アパートやマンション等集合住宅の
入居者の快適性・安全性をサポート！



医療・福祉施設 高齢者住宅向けシステム

病院、特別養護老人ホーム、高齢
者住宅等へナースコールを提案！



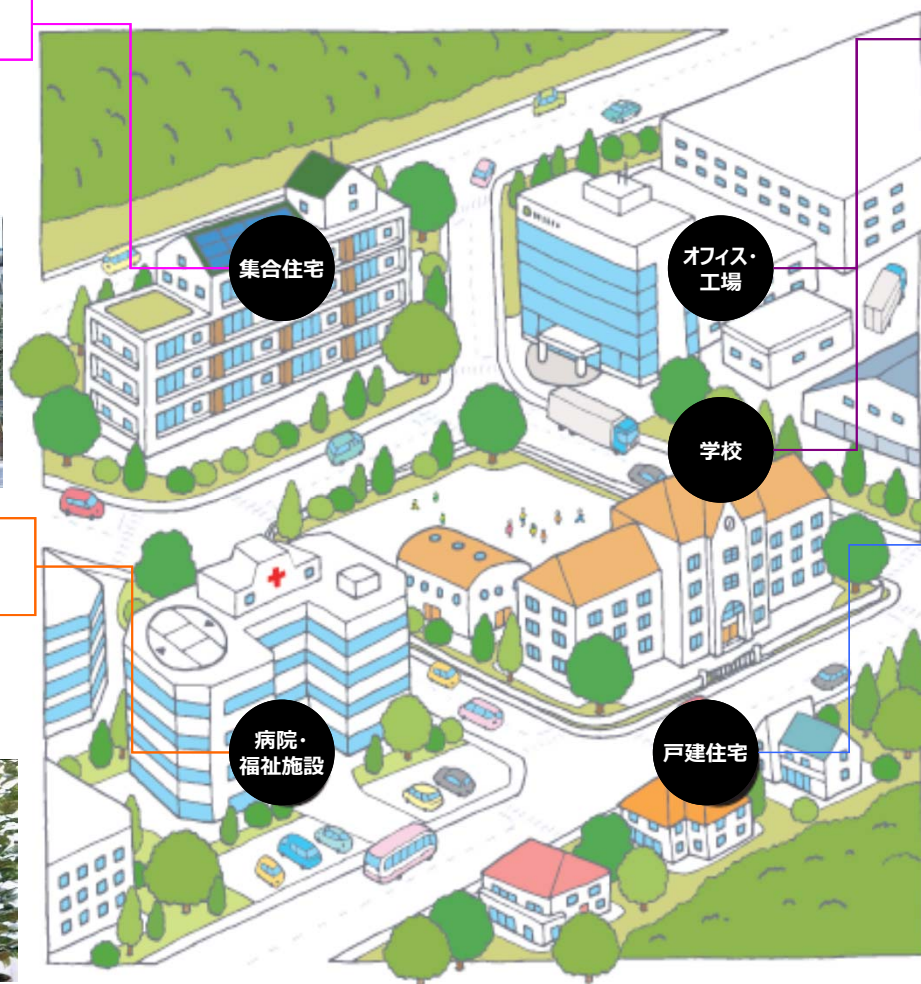
オフィス・工場 公共施設向けシステム

学校、公共施設、商業施設等へセ
キュリティ効果の高い、出入口管
理をご提案！



戸建住宅向けシステム

玄関と室内の連絡用のテレビドア
ホンセットを中心に販売！システム
の構築でご家庭のセキュリティ強化
をサポート！



当社の概要

社名	アイホン株式会社
本社	名古屋市中区新栄町一丁目 1 番 明治安田生命名古屋ビル
代表者	市川 周作
設立	1959年3月16日
資本金	53億8,884万円
上場	東京証券取引所市場第一部 名古屋証券取引所市場第一部
従業員数	1,797名（連結） 997名（個別）

※2016年3月31日現在

当社の概要

ネットワーク（国内事業所）

- | | |
|--------|--------|
| 札幌支店 | 名古屋支店 |
| 東北支店 | 金沢営業所 |
| 盛岡営業所 | 静岡営業所 |
| 郡山営業所 | 大阪支店 |
| 北関東支店 | 京都営業所 |
| 宇都宮営業所 | 神戸営業所 |
| 群馬営業所 | 中・四国支店 |
| 新潟営業所 | 岡山営業所 |
| 長野営業所 | 高松営業所 |
| 東京支店 | 九州支店 |
| 東京東営業所 | 北九州営業所 |
| 東京南営業所 | 鹿児島営業所 |
| 多摩営業所 | |
| 千葉営業所 | |
| 横浜支店 | |

開発センター



本社



豊田工場



当社の概要

ネットワーク（海外子会社）

AIPHONE UK LIMITED
（販売子会社）
イギリス・ロンドン

AIPHONE S.A.S.
（販売子会社）
フランス・リセ市



愛峰（上海）有限公司
（販売子会社）
中国・上海市



AIPHONE CORPORATION
（販売子会社）
アメリカ・ワシントン州
レドモンド市

アイホン本社



AIPHONE COMMUNICATIONS
(THAILAND)CO.,LTD.
（生産子会社）
タイ・チョンブリ県



AIPHONE COMMUNICATIONS
(VIETNAM)CO.,LTD.
（生産子会社）
ベトナム・ヒンズン省



AIPHONE PTE. LTD.
（販売子会社）
シンガポール



AIPHONE PTY LTD
（販売子会社）
オーストラリア・シドニー

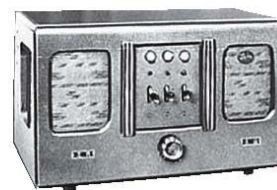
当社の概要

会社の沿革

アイホンの創業は1948年（昭和23年）

合資会社東海音響電気研究所を設立。ラジオや拡声器の修理を始める

- 1951年 旅館、病院向けにインターホンの生産を開始
- 1952年 社名を愛興高声電話器合資会社に変更
インターホン専門メーカーとしての体制を整える
真空管式同時通話インターホン「テーターホン」の発売
- 1954年 製品商標を「アイホン」とする
- 1957年 南アフリカ連邦に初輸出



真空管式同時通話
インターホン「テーターホン」



1956年頃の本社

アイホンの設立は1959年（昭和34年）

株式会社へ改組、社名をアイホン株式会社とする

- 1970年 アメリカにAIPHONE USA Inc.（現在の AIPHONE CORPORATION）を設立
- 1981年 デミング賞の受賞
- 1982年 テレビインターホンの発売
- 1990年 名古屋証券取引所市場第二部に上場
- 1996年 フランスにAIPHONE S.A.（現在のAIPHONE S.A.S.）を設立
- 1999年 東京証券取引所市場第二部に上場
- 2000年 東京証券取引所市場および名古屋証券取引所市場第一部に上場
タイにAIPHONE COMMUNICATIONS (THAILAND) Co.,LTD.を設立
- 2007年 ベトナムにAIPHONE COMMUNICATIONS (VIETNAM) Co.,LTD.を設立
- 2012年 シンガポールにAIPHONE PTE.LTD.を設立
- 2013年 中国に愛峰（上海）貿易有限公司を設立
- 2014年 オーストラリアにAIPHONE PTY LTDを設立
- 2015年 本社を名古屋市中区に移転 イギリスにAIPHONE UK LIMITEDを設立



品質管理の最高賞
デミング賞受賞



AIPHONE COMMUNICATIONS(THAILAND) Co.,LTD.

当社の概要

当社の経営理念

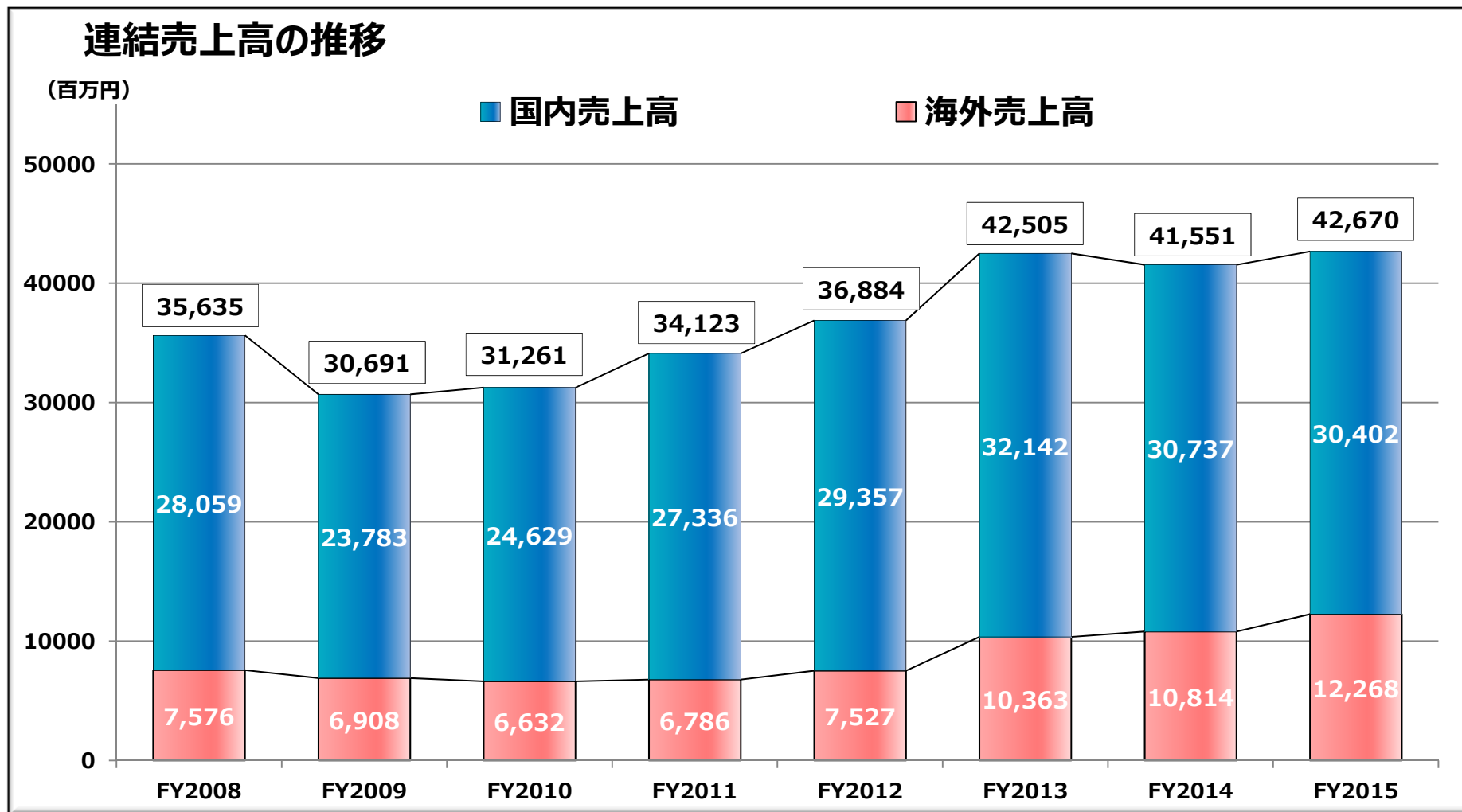
われわれの合言葉

自分の仕事に責任を持って

他人に迷惑をかけるな

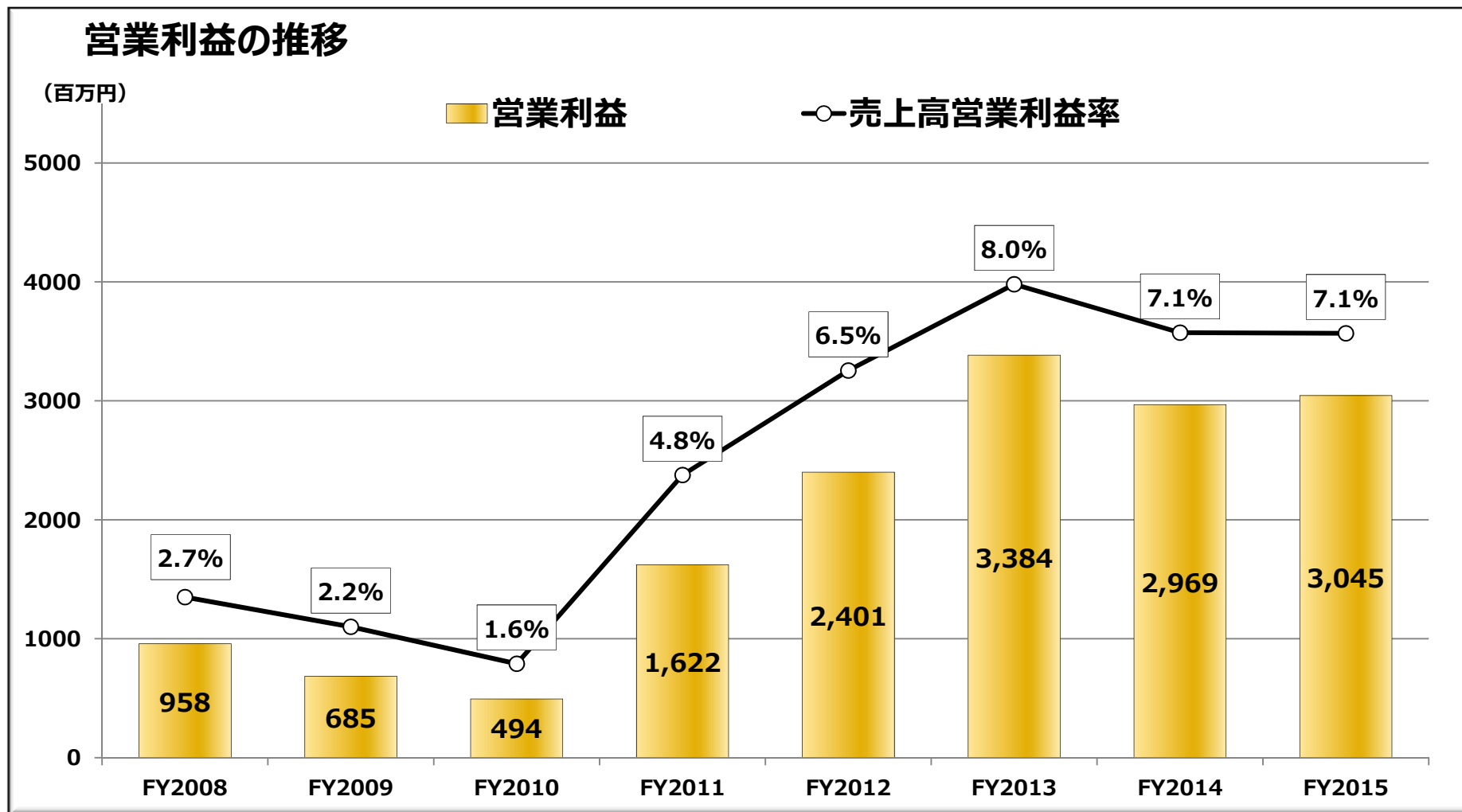
当社の概要

業績推移 (2008年度～2015年度)



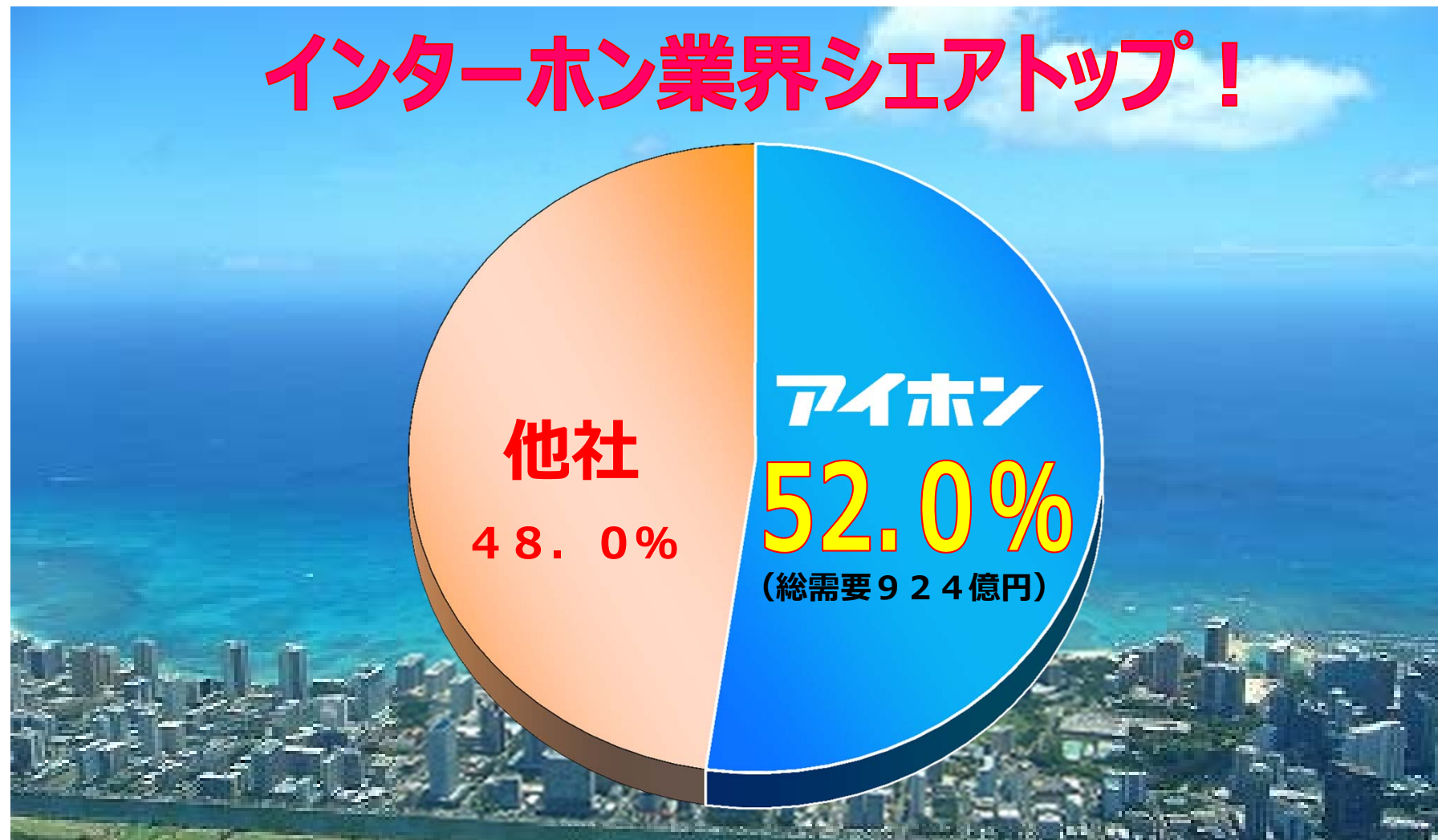
当社の概要

業績推移 (2008年度～2015年度)



当社の概要

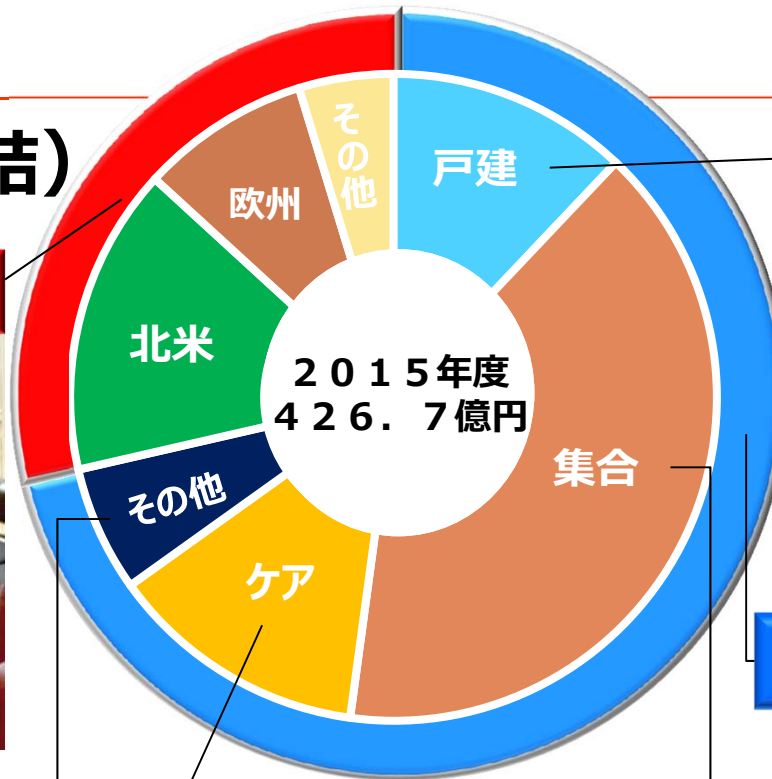
アイホンのシェア



※2015年度（当社調べ） 12

当社の概要

売上構成比 (連結)



海外市場 28.7%



戸建市場 12.1%



国内市場 71.3%

その他市場 6.0%



ケア市場 13.0%



集合市場 40.2%



当社の概要

当社の取り組み

第6次中期経営計画

2017年3月期業績予想

株主還元

当社の取り組み

戸建住宅市場

戸建用テレビドアホン

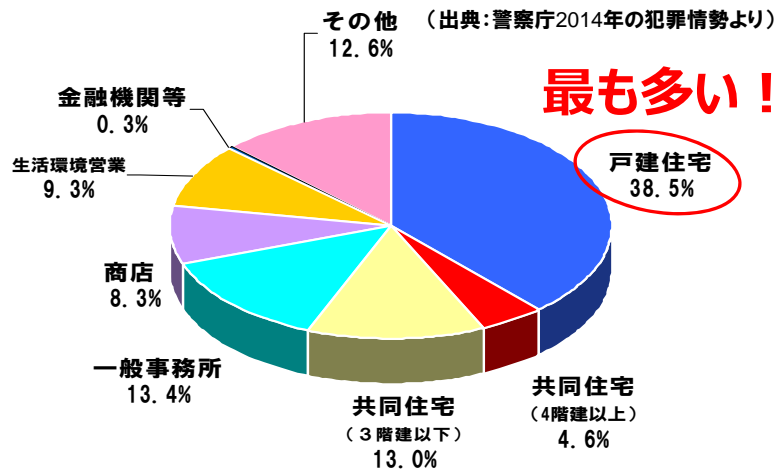


当社の取り組み

戸建住宅市場

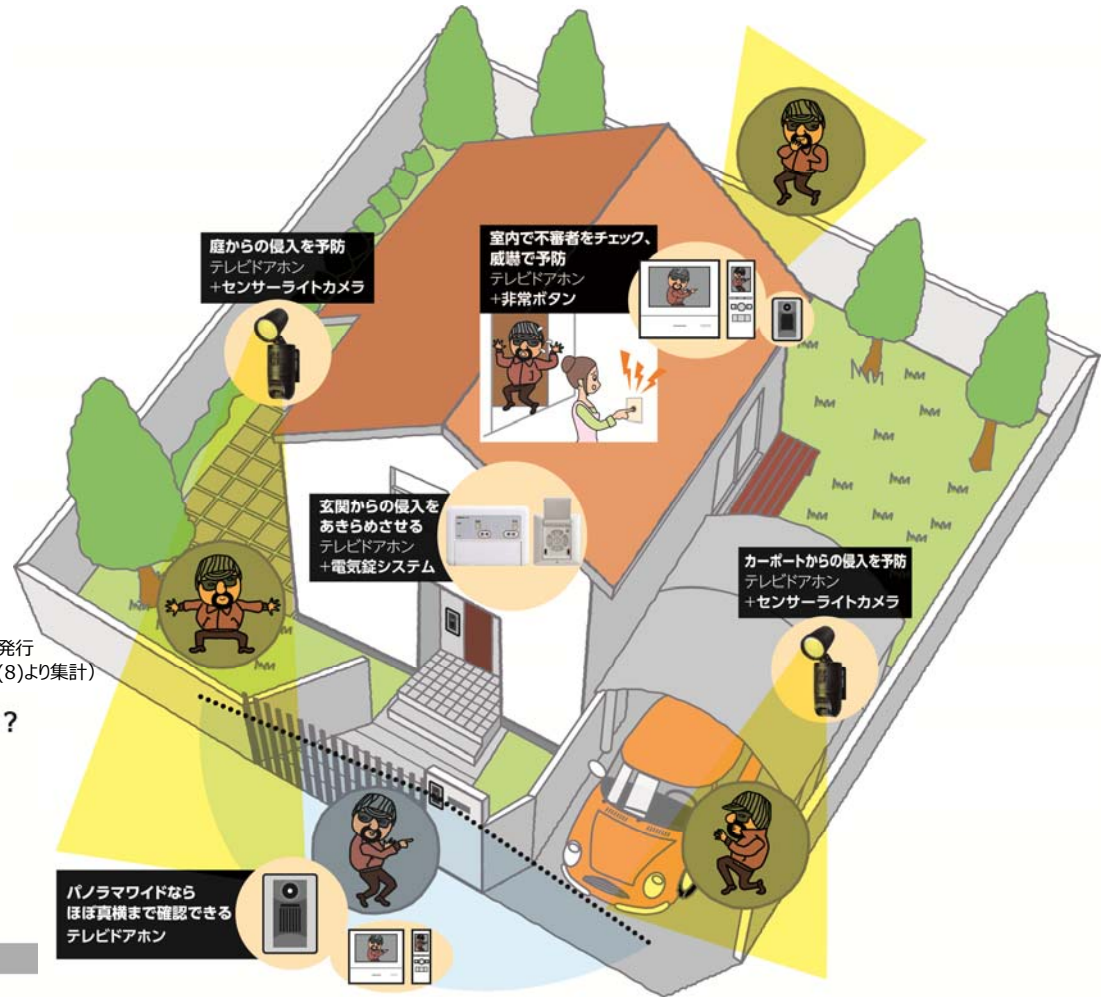
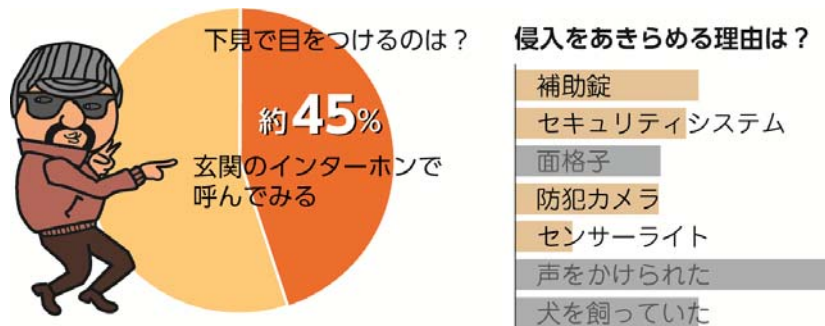
テレビインターホンは、ご家庭における身近な防犯に役立っています。

■ 侵入窃盗の発生場所別認知件数



■ 侵入盗の行動パターン・不在確認方法

(戸建住宅の場合) (出典: (財)都市防犯研究センター 2003年3月発行 JUSRIレポート 侵入盗の実態に関する調査報告書(8)より集計)



当社の取り組み

戸建住宅市場

戸建住宅のニーズに対応した商品を展開！

ROCOタッチ7



タッチパネル式7型ワイド画面を採用したテレビドアホン「ROCOタッチ7（ロコタッチセブン）」を発売。

完全独立2世帯住宅にも対応した新しいテレビドアホン。

約115万画素の大画面と高性能の広角カメラから、美しくクリアな映像を実現。操作ボタンや文字も見やすく表示し、誤操作を回避します。

ROCOタッチポータブル



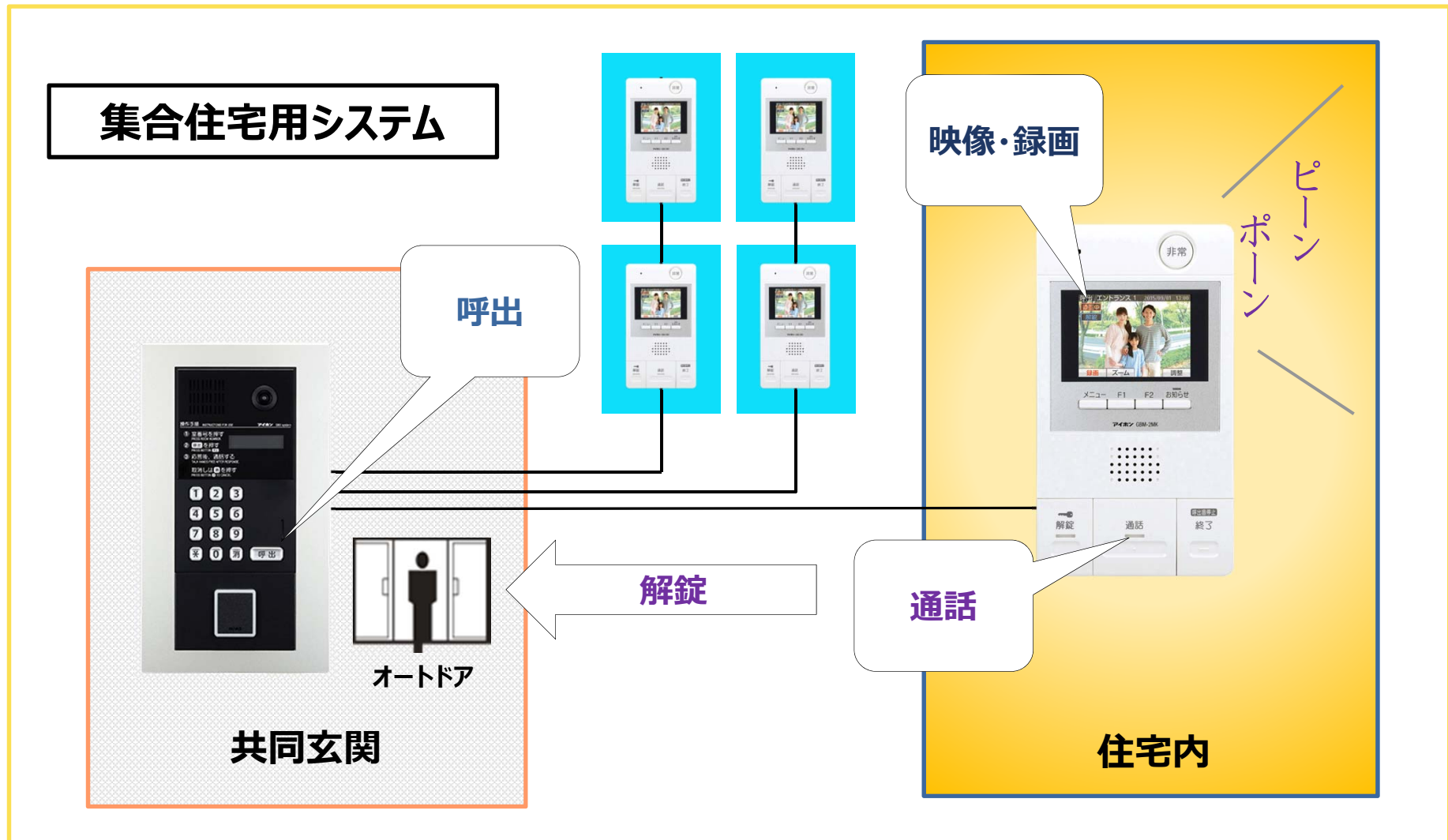
静電式タッチセンサーを採用した新しいテレビドアホンを発売。

軽くふれるだけで操作ができる静電式タッチセンサーを採用。

これまでにないフラットなデザインを実現した新しいワイヤレステレビドアホンを2015年の6月に発売！

当社の取り組み

集合住宅市場



当社の取り組み

集合住宅市場

次世代の集合住宅用インターホンシステム「VIXUS（ヴィクス）」を発売し、デベロッパーへの採用活動を展開！



当社の取り組み

集合住宅市場

ブラウザ機能の搭載で広がるインターホンの利便性



インターホン親機にブラウザ機能を搭載。インターネットに接続することで、専用コンテンツの表示が可能になりました。居住者の皆様はパソコンを起動することなく、インターホン親機で様々なサービスを利用することができます。

サービスコンテンツ表示例



エネルギーモニター

カーシェアリングサービス



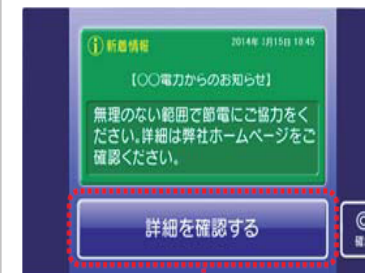
コンシェルジュサービス

設定により、サービスコンテンツ1つをトップ画面に設定することもでき、最新情報をダイレクトに確認できます。

プッシュ型情報配信

プッシュ型配信でリアルタイムな情報を受け取ることができます。

[画面例]



さらに情報提供元のサイトにアクセスし、詳細を確認することもできます。

当社の取り組み

集合リニューアル市場

あなたのくらしをリノベーション
Renovest

市場ニーズに対応した商品でリニューアル市場の拡大を図っていきます！



らくタッチ

らくタッチが提供する「4つのらく」



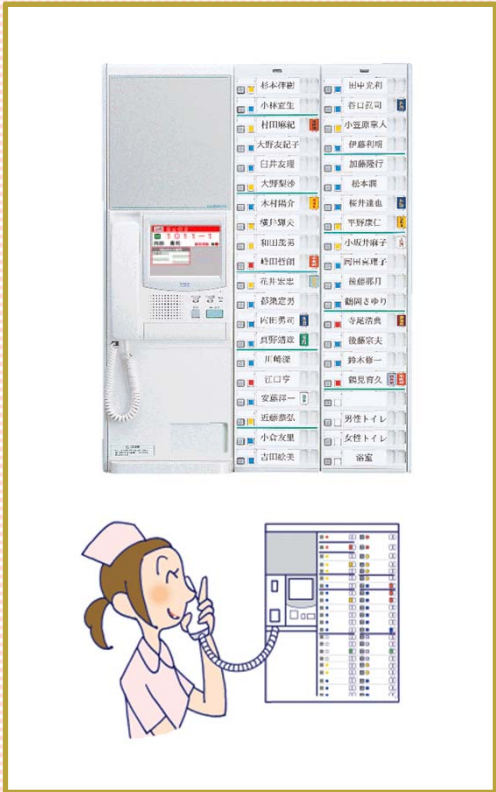
7型ワイドカラー液晶タッチパネルモニター



当社の取り組み

ケア市場

ナースコールシステム



呼出・通話

駆けつけ



駆けつけ

呼出・通話

当社の取り組み

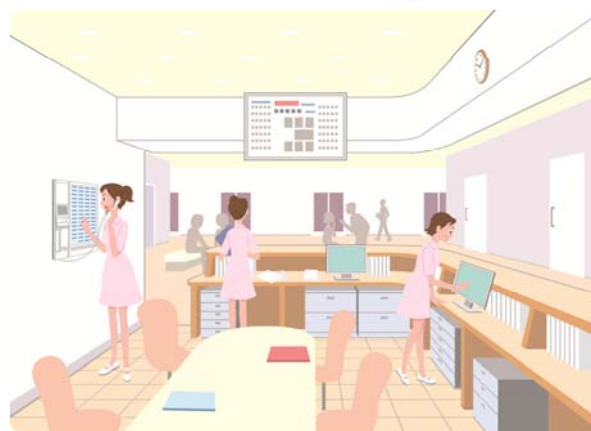
新型ナースコールシステムの採用化活動を展開！



山梨大学医学部附属病院 様



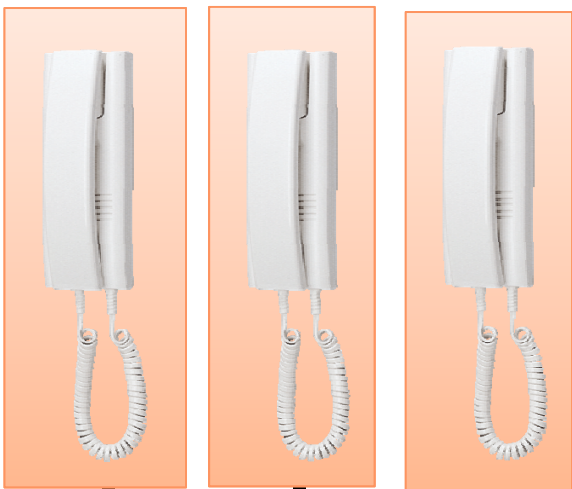
地方独立行政法人 堺市立病院機構
堺市立総合医療センター 様



当社の取り組み

業務市場（オフィス・商業施設・工場・駐車場等）

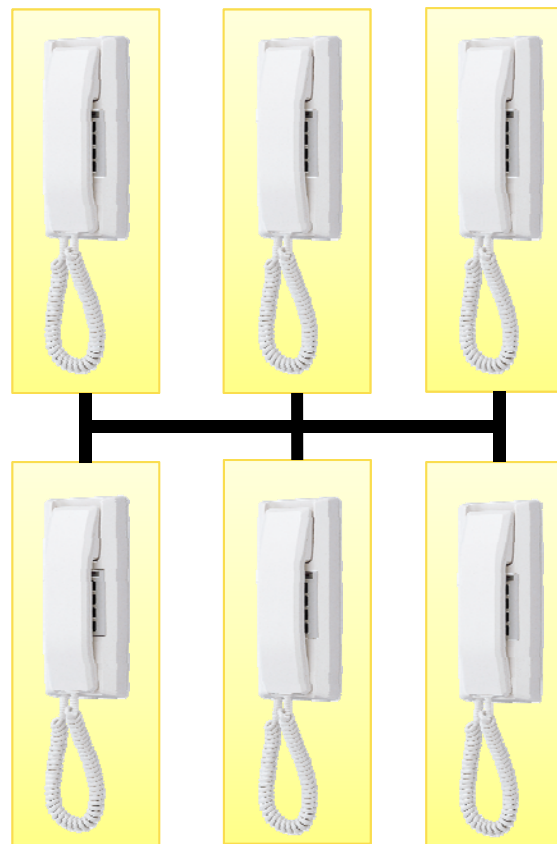
カウンターインターホン



呼出
通話



屋内施設連絡用インターホン

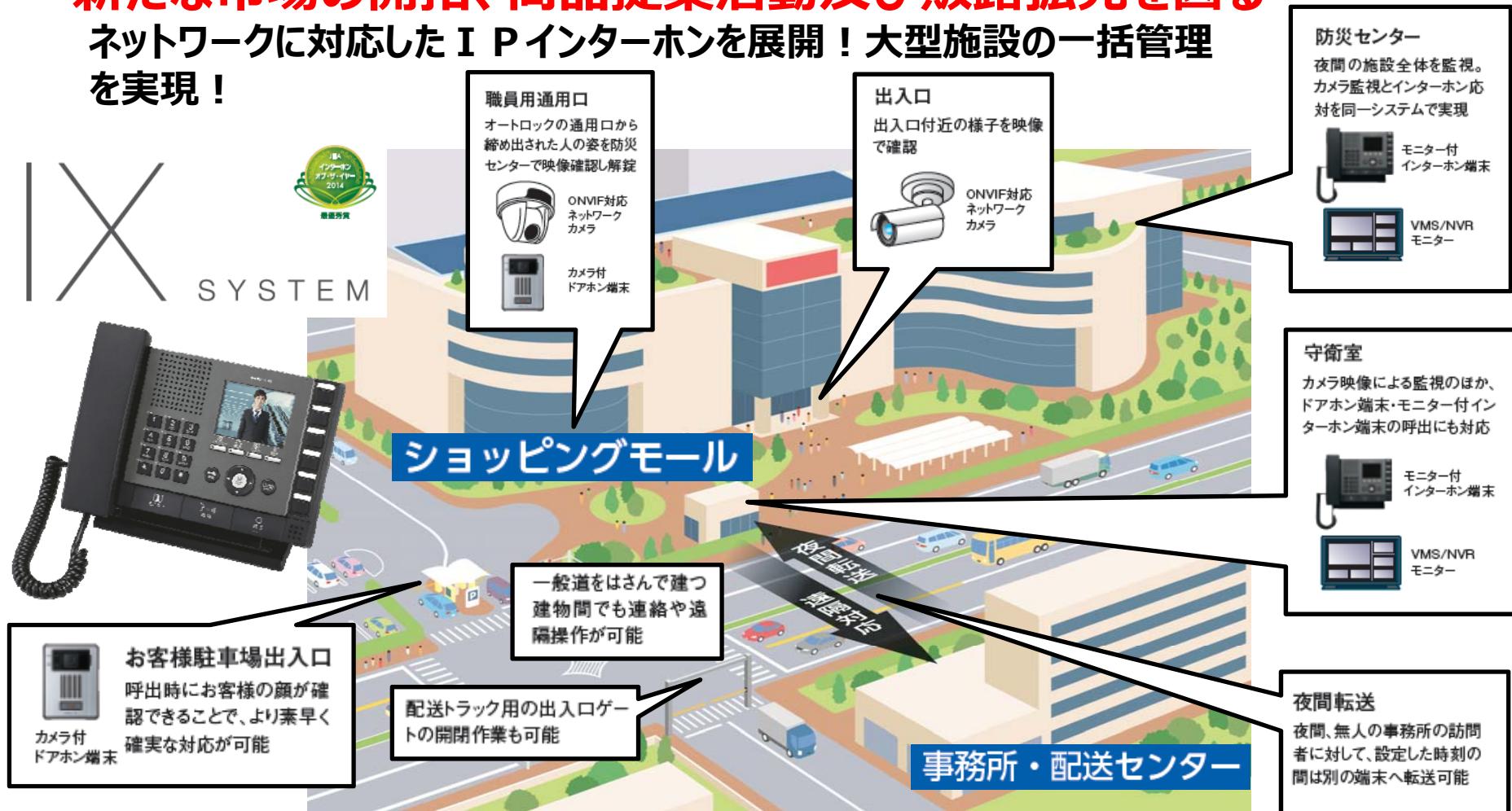


呼出
通話

当社の取り組み

業務市場（オフィス・商業施設・工場・駐車場等）

新たな市場の開拓、商品提案活動及び販路拡充を図る
ネットワークに対応したIPインターホンを展開！大型施設の一括管理を実現！



当社の取り組み

海外市場

**1957年南アフリカへ初めて商品を輸出し、海外事業をスタート！
現在、世界約70カ国に当社の商品を輸出**

大学・著名建築物		
アメリカ ホワイトハウス ISシステム	カタール カタール大学 ISシステム	フランス モンサンミッシェル GTシステム
		
駅・空港など		
アラブ首長国連邦 エティハド航空本社 AXシステム	コロンビア エルドラド空港 ISシステム	台湾 MRT AXシステム
		

当社の取り組み

海外市場

海外拠点の拡充



当社の取り組み

海外市場

地域別のニーズに合わせた商品による売上拡大



IS Series



GT Series



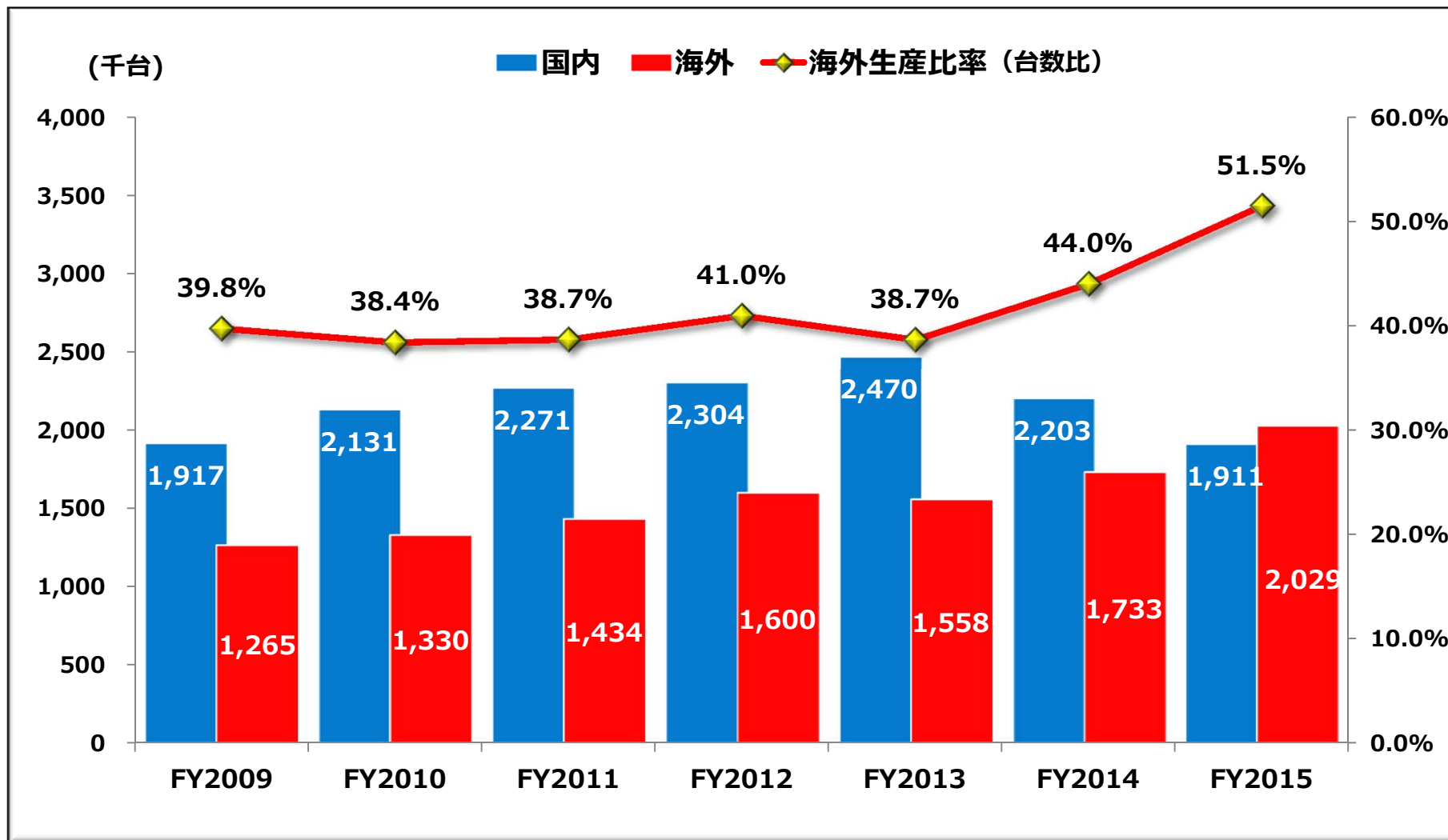
JO Series



IX
SYSTEM
IP Network Audio-Video Intercom

当社の取り組み

生産体制の状況



当社の概要

当社の取り組み

第6次中期経営計画

2017年3月期業績予想

株主還元

中期方針

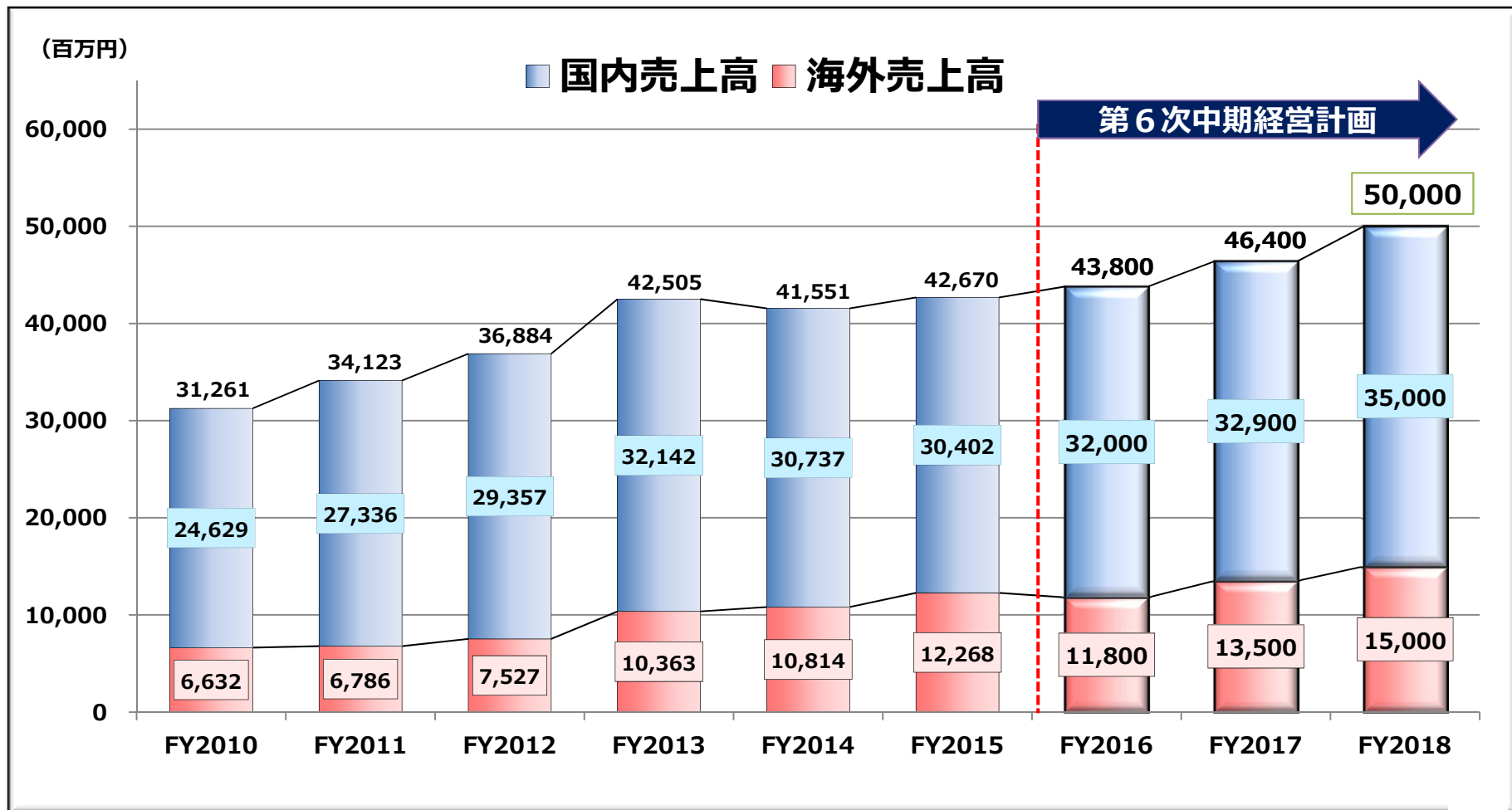
競争優位性を生み出す社内基盤を構築し、
顧客価値の拡大に繋げ目標を達成する

第6次中期経営計画イメージ



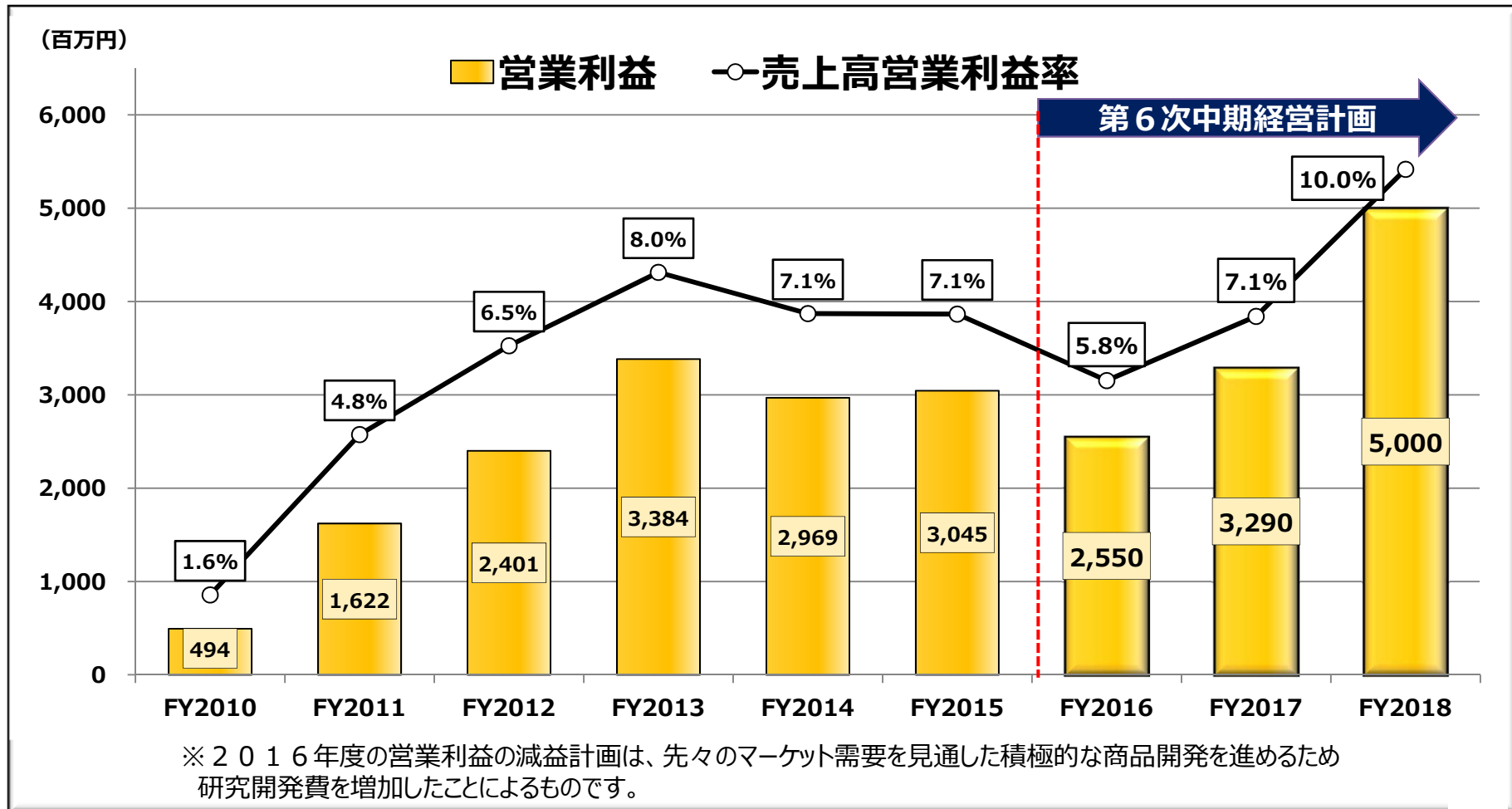
連結業績目標（2018年度）

・売上高 500億円（国内350億円 海外150億円）

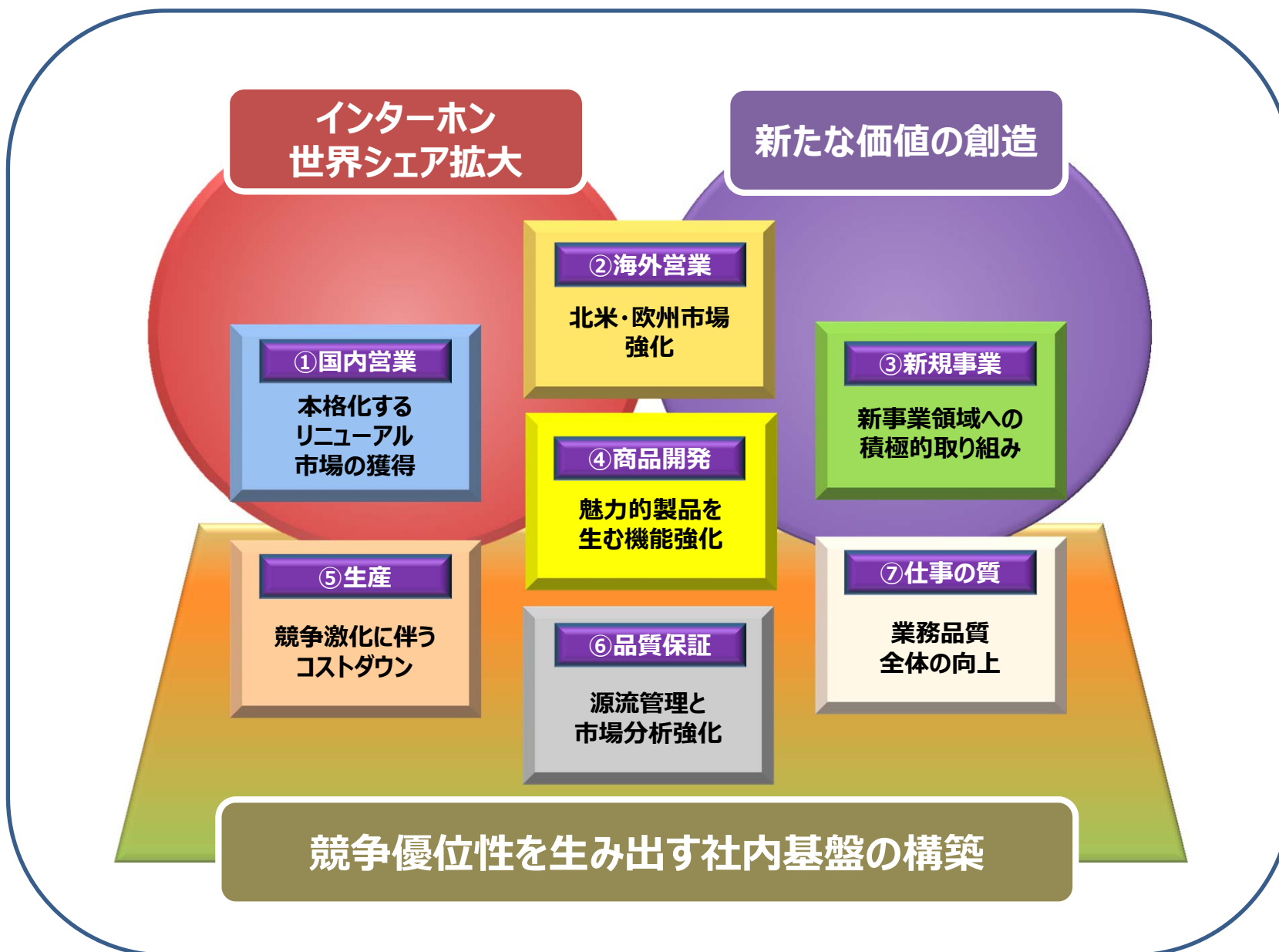


連結業績目標（2018年度）

・営業利益 50億円 ・売上高営業利益率 10%



第6次中期経営計画の戦略課題



■ 受注プロセス管理強化による 本格化するリニューアル市場の売上拡大 ■

国内市場環境

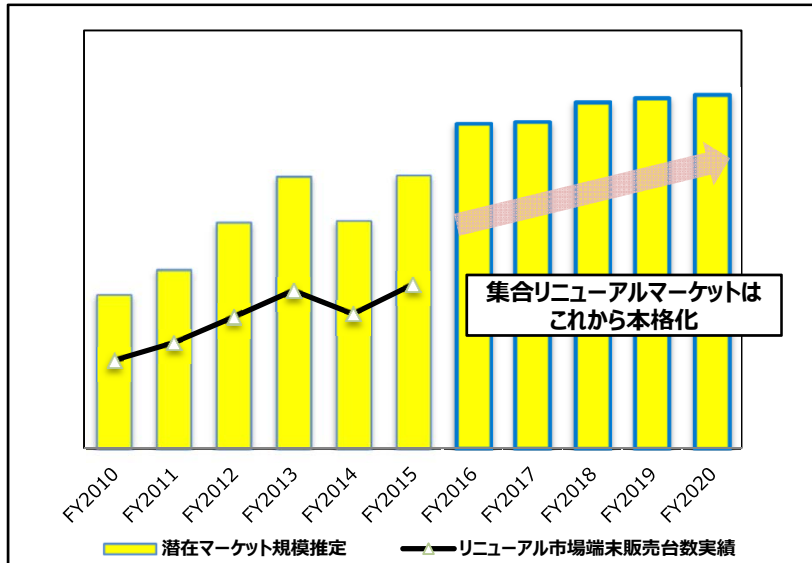
新築市場

住宅着工戸数・病院着工件数ともに継続的な増加は見込めない。

集合リニューアル

過去のマンション着工戸数、当社の集合マンション販売実績から
最盛期を迎えると予測される。

過去の建築着工戸数（国交省）・オートロック比率（総務省）
・当社の販売実績などを説明変数に市場規模を推定



その中でも賃貸住宅のリニューアル機会が増加し、比率が上がる。



ケアリニューアル

病院・施設ともにナースコールシステムの老朽化が進む中、
医療・介護の人員効率向上を図ったIT機器連携のニーズが強まり、
当社ナースコールシステム「Vi-nurse」の需要拡大が予測される。

■ 受注プロセス管理強化による

本格化するリニューアル市場の売上拡大 ■

集合・ケアリニューアル市場⇒重点市場と位置づけ

マーケットニーズの変化に合わせて
組織・仕組みにおける『リニューアルシフト』を推進する。

組織

集合

人材をリニューアル市場へ集中し、
営業範囲を拡大する。
(賃貸市場を重点化)

ケア

医療市場開発部と各関係部門と
の連携を促進し、ケアリニューア
ル物件の受注率を上げる。

仕組み

追跡管理強化

リニューアル物件営業における受注
プロセス管理の仕組みを見直し、
受注率を上げる。

修理情報活用

V E X、N E Xなど修理対応終了
システムに対し、コールセンター⇔営業
の情報連携を強化し、受注に繋げる。

営業リソースのシフトにより、拡大するマーケットの占有率を向上させる。

海外各地域へ適応する営業体制の構築

当社にとって海外市場は拡大余地は多く残されている。
各国地域へより密着した営業を進め、海外の市場開拓のスピードアップを図る。

北米市場

① 営業人員増強により、川上活動・
物件受注プロセス管理を強化



② レスキュー市場への本格参入

セキュリティニーズが年々拡大

重点管理目標
レスキュー市場売上高

欧州市場

フランス公団住宅市場への参入

公団住宅向けアクセスコントロール
システムVIGIKと当社集合インター
ホンシステムがシステム連携可能とな
り、これまで手付かずであった公団市
場への参入が可能となる。



フランス公団市場の専任担当を配
置、営業協業により受注活動を進
め、市場の獲得を図る。

重点管理目標
フランス市場売上高

アジア・オセアニア・その他市場

現地密着営業の活動強化をさらに
進め、システム物件受注を拡大

- ・システム品の販売強化
- ・重点国でのケア市場販売強化

国内・北米で培った物件受注活動のプ
ロセス・ノウハウを地域に合わせてカス
タマイズし、管理ツールを用いて
IX/IS/GT/ほか新商品などのシステム
販売強化を目指す。

- 活動重点国
- ・インドネシア
 - ・香港
 - ・ベトナム

■ 現事業領域の再検討と新事業への積極的投資 ■

現状の主体事業であるインターホンのハード販売とは別の“新たな領域”において将来の核となる事業の礎を築く。

新たに
新規事業
開発部を
設置

① ソフトウェア・ソリューションビジネス

- ・地域包括ケアシステム関連のソフトウェア事業
(介護事業支援ソフトなど)
- ・ネットワーク構築を含むインテグレーション事業
(ネットワークシステム構築ほか)

重点管理：ソリューション受注件数

新規事業売上

ゼロからの成長



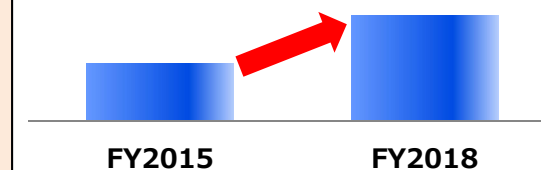
② 保守メンテナンスビジネスの拡大

- ・Vi-nurse保守メンテナンス契約の増加

重点管理：Vi-nurse保守契約売上

保守メンテナンス売上

強化・拡大



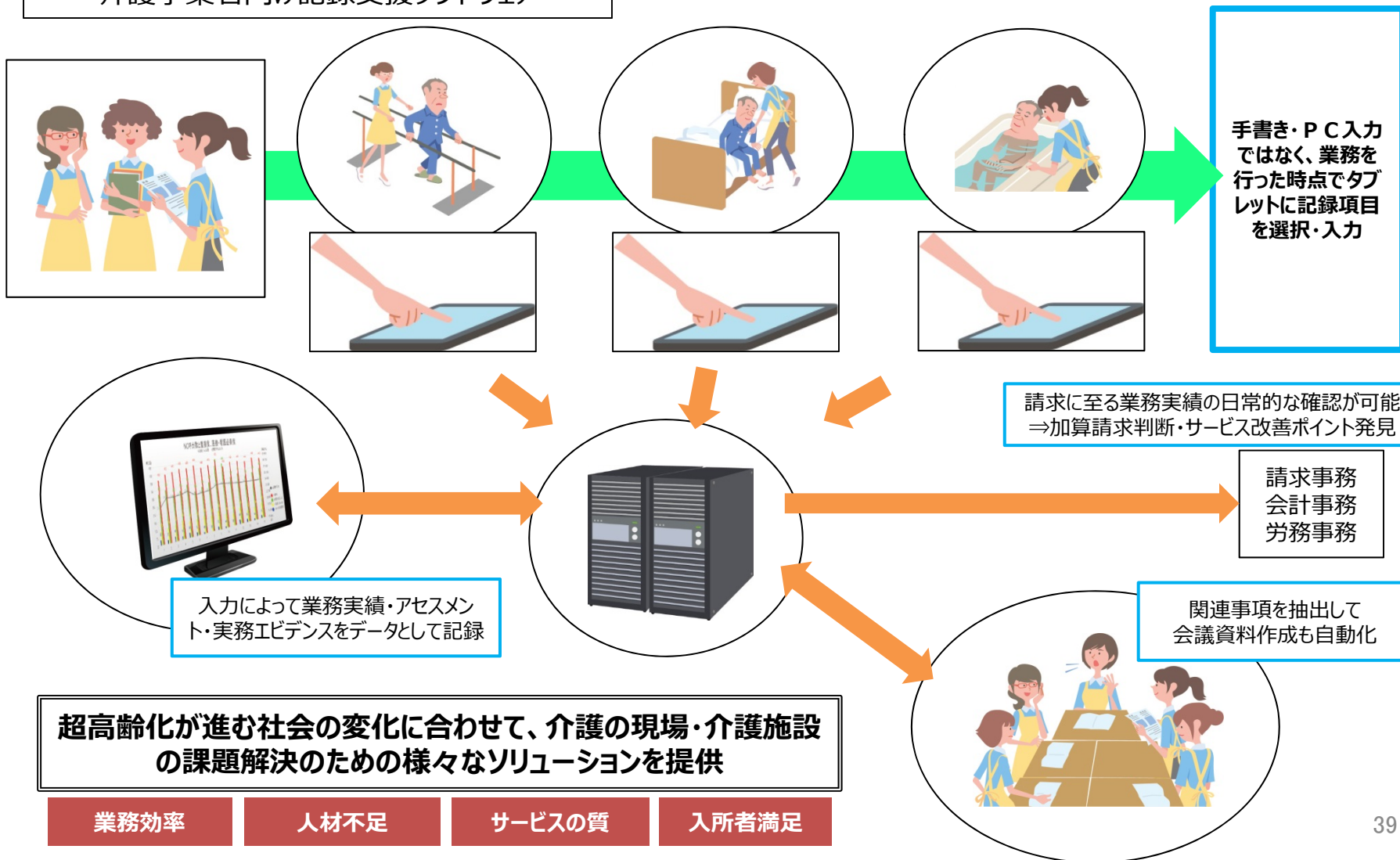
上記市場開拓を加速する有効手段として、積極的にM & Aを検討する。

戦略課題③
新規事業

■ 現事業領域の再検討と新事業への積極的投資 ■

ソフトウェアソリューションビジネスの一例
～介護事業者向け記録支援ソフトウェア～

・介護施設事業者が抱える現場の業務課題を記録支援サービスで解決



当社の概要

当社の取り組み

第6次中期経営計画

2017年3月期業績予想

株主還元

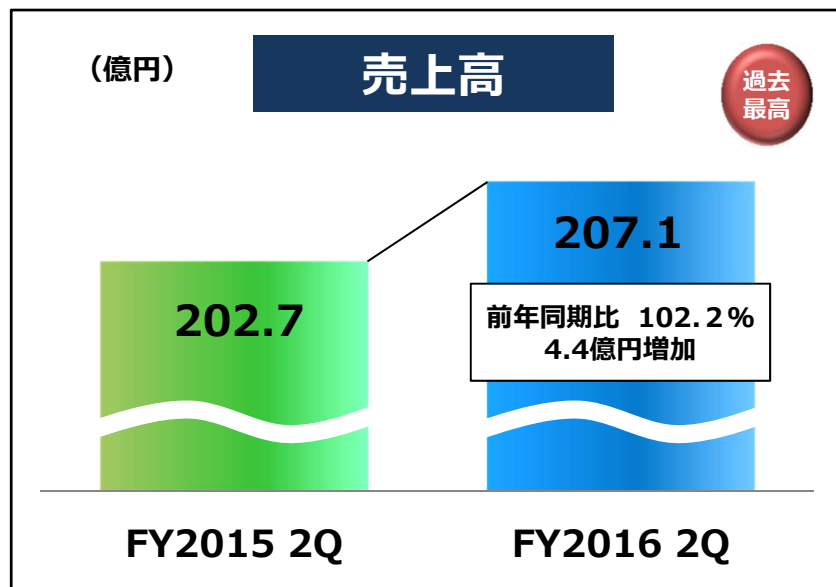
連結決算実績 (2017年3月期第2四半期)

◇ 連結決算実績 ◇

(百万円)

	FY2015 2Q	FY2016 2Q
売上高	20,273	20,717
営業利益	1,275	1,294
経常利益	1,557	1,261
純利益	1,033	904

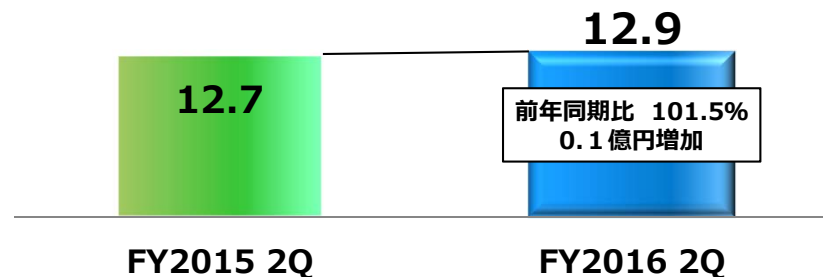
連結売上高



利益

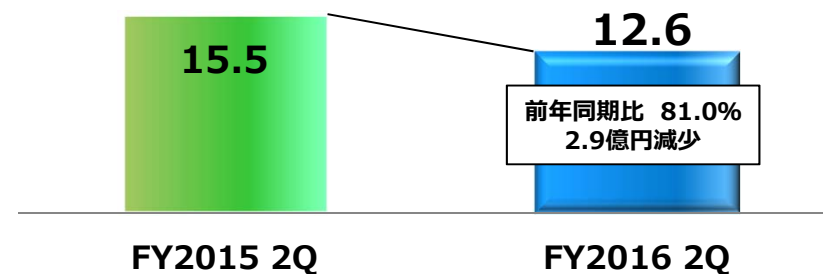
(億円)

営業利益



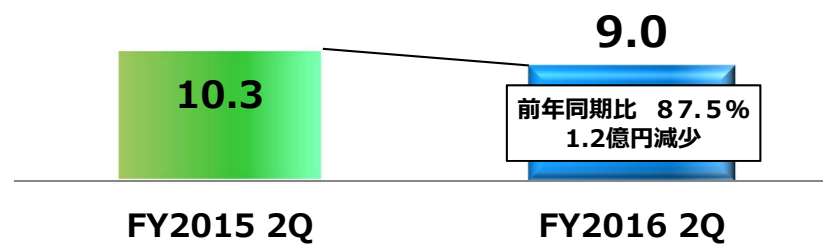
(億円)

経常利益



(億円)

純利益



売上高は過去最高の実績となった。

2017年3月期連結業績予想（連結）

・売上高	:	43,800	百万円
・営業利益	:	2,550	百万円
・経常利益	:	2,550	百万円
・純利益	:	1,600	百万円

売上高

(百万円)

営業利益

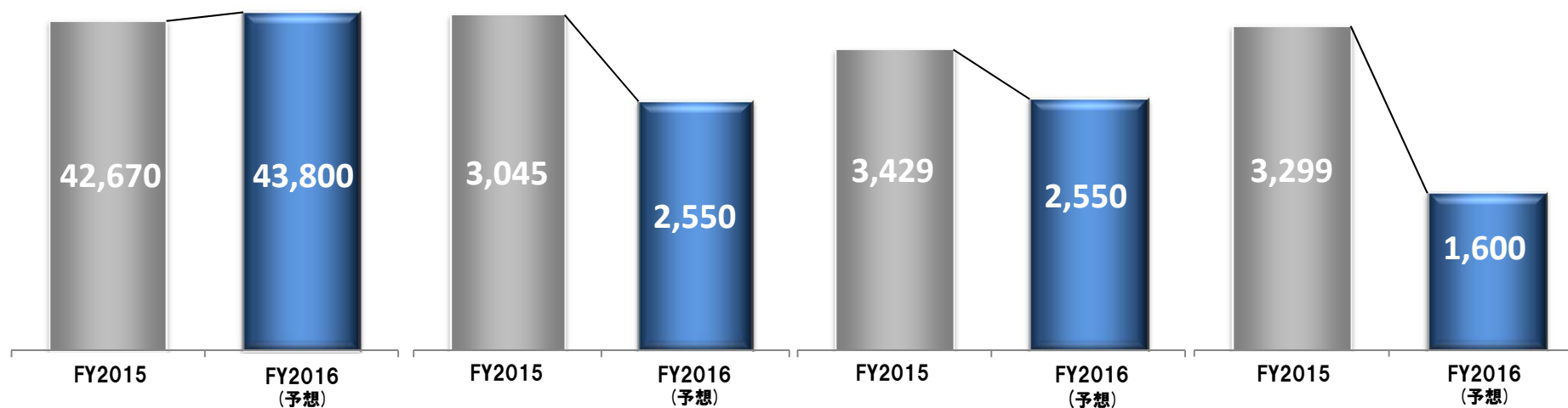
(百万円)

経常利益

(百万円)

純利益

(百万円)



当社の概要

当社の取り組み

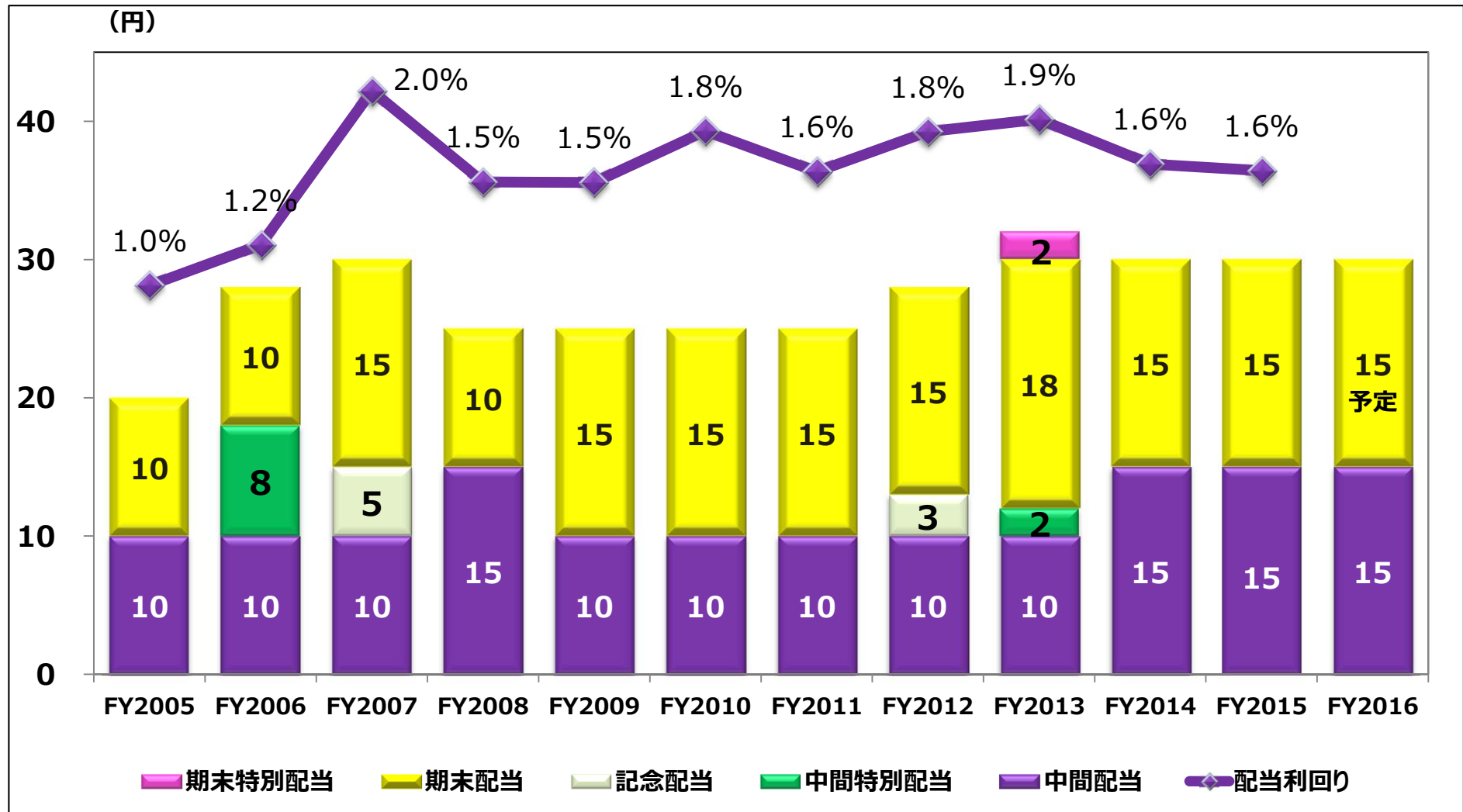
第6次中期経営計画

2017年3月期業績予想

株主還元

株主還元

配当の推移



Communication
&
Security

アイホン

弊社ウェブサイト

<http://www.aiphone.co.jp/>

本資料に掲載されております業績予想や将来予想は、現時点において入手可能な情報に基づき弊社が判断して予想したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化により予想とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。